



季節性インフルエンザの流行へのそなえをお願いします。



今年の冬は、
季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が**同時に流行する可能性**があります。
医療機関がひっ迫する可能性もありますので、**事前の準備**をお願いします。

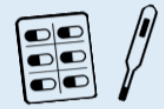


ワクチン接種

◆感染が拡大する前にご検討ください

・インフルエンザワクチンの接種
(65歳以上の方などの定期接種対象者や接種を希望される方は早めの接種をお願いします。)

熊本市ホームページ
「インフルエンザについて(総合対策)」



解熱鎮痛薬など

◆発熱などの体調不良時にそなえて、早めに購入しておきましょう

・体温計
・解熱鎮痛剤(インフルエンザの解熱鎮痛剤でアスピリンは、小児への使用は原則禁忌です。小児の解熱剤が必要な場合は、なるべくアセトアミノフェンを使用しましょう。市販のお薬を購入される場合はかかりつけ薬剤師・薬局に相談の上購入しましょう。)



医療の情報

◆あわせて確認しておきましょう

・受診できる最寄りの医療機関の確認
・休日・夜間の受診を迷う場合は、右記の熊本県の電話相談を利用しましょう。夜間の急な病気やケガなどの不安の解消を図るため、電話で相談に応じています。相談員の看護師が、医療機関の受診の必要性や応急手当の方法等を助言します。

対象年齢など	電話番号	相談時間
子ども医療電話相談 窓口【対象:15歳未満】	#8000	平日 午後7時から翌朝8時まで 土曜日 午後3時から翌朝8時まで 日・祝日 午前8時から翌朝8時まで
夜間安心医療電話相談 窓口【対象:15歳以上】	#7400	毎日 午後7時から翌朝8時まで



食品・日用品

◆その他、生活必需品なども備蓄しておきましょう。(日持ちする食料(5~7日分)など)

備蓄は台風や地震などの災害に対しても有用です。「ローリングストック」で備えましょう。
「ローリングストック」とは、ふだんから少し多めに食品を買っておき、使った分だけ買い足し、常に一定の食材をストックしておく備蓄方法です。食べなれた味は、いざというときの不安軽減になります。

期 間		2022年 43週		2022年 44週	
		10/24~10/30		10/31~11/6(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	19	1.19	19	1.19
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	3	0.19	3	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	2	0.13	0	0.00
感染性胃腸炎	➡	38	2.38	34	2.13
水痘(みずぼうそう)	➡	0	0.00	4	0.25
手足口病	➡	20	1.25	26	1.63
伝染性紅斑(りんご病)	➡	1	0.06	0	0.00
突発性発しん	➡	10	0.63	5	0.31
ヘルパンギーナ	➡	15	0.94	3	0.19
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	1	0.06
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	1	0.20	4	0.80
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	1	0.20
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	2	0.40
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00